平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年5月7日

上場会社名 ホウライ株式会社　　上場取引所　東
コード番号 9679　URL http://www.horai-kk.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長兼社長執行役員　（氏名）谷澤 文彦
問合せ先責任者　（役職名）常務取締役兼常務執行役員経理部長　（氏名）泰地 伸宏　TEL 03-3546-2921
四半期報告書提出予定日　平成26年5月8日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年9月期第2四半期の業績（平成25年10月1日～平成26年3月31日）

(1) 経営成績(累計)　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第2四半期	2,256	△2.9	9	△88.4	303	△13.8	214	△35.8
25年9月期第2四半期	2,324	2.3	85	140.3	352	305.1	333	26.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第2四半期	15.33	―
25年9月期第2四半期	23.86	―

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第2四半期	18,772	5,984	31.9
25年9月期	18,802	5,836	31.0

（参考）自己資本　26年9月期第2四半期　5,984百万円　25年9月期　5,836百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	―	0.00	―	5.00	5.00
26年9月期	―	0.00			
26年9月期(予想)			―	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 9月期の業績予想（平成25年10月 1日～平成26年 9月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,430	7.5	410	51.6	1,040	0.4	660	△15.7	47.21

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　:　無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　:　無
② ①以外の会計方針の変更　:　無
③ 会計上の見積りの変更　:　無
④ 修正再表示　:　無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年9月期2Q	14,040,000 株	25年9月期	14,040,000 株
② 期末自己株式数	26年9月期2Q	60,362 株	25年9月期	58,476 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年9月期2Q	13,980,847 株	25年9月期2Q	13,985,110 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景等につきましては、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済政策、金融政策の進捗を背景に、企業収益は改善傾向が継続し、設備投資の持ち直しや雇用情勢の改善等とも相まって、緩やかながら景気は回復の動きがみられるようになり、また物価も底堅く推移しました。しかしながら、ウクライナ問題や新興国経済の減速等による海外景気の下振れ懸念や、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動等、先行き不透明感を抱えた状況となっています。

このような状況下、当社は各事業において各種施策の積極展開に努め、利益水準の回復を目指しました。営業収益は、乳業事業は前年同期並みとなりましたが、その他の各事業は前年同期を下回り、全体では前年同期比減収となりました。営業原価は、保険、ゴルフの各事業は前年同期を下回ったものの全体では前年同期比増加し、一般管理費は前年同期比減少しましたが、営業利益は前年同期比減益となりました。

この結果、当第2四半期累計期間の経営成績は、営業収益が2,256百万円（前年同期比67百万円減）、営業原価は1,972百万円（前年同期比10百万円増）、一般管理費は274百万円（前年同期比3百万円減）となり、営業利益は9百万円（前年同期比75百万円減）となりました。

経常利益は、ゴルフ会員権の消却益263百万円（前年同期比19百万円減）等を主因に303百万円（前年同期比48百万円減）となりました。

税引後の四半期純利益は、前年同期に特別利益に計上した風評被害等に対する東京電力株式会社からの補償金が、当四半期累計期間にはなかったこと等から214百万円（前年同期比119百万円減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①保険事業

損害保険分野は新規獲得が前年ほど伸びなかったこと、生命保険分野は個人がん保険等が前年を下回ったこと等を主因に、営業収益は510百万円（前年同期比11百万円減）となりました。効率的な運営に努め営業原価は前年同期比減少しましたが、営業利益は184百万円（前年同期比5百万円減）となりました。

②不動産事業

銀座ホウライビル、新宿ホウライビルは新規入居等により賃貸収入は前年比増加しましたが、さくら堀留ビルの一部テナント退出による賃貸収入減少を主因に、営業収益は797百万円（前年同期比26百万円減）となりました。営業原価は、ビルグレード向上のための改修工事等修繕費を主因に前年比増加し、営業利益は286百万円（前年同期比51百万円減）となりました。

③乳業事業

ヨーグルトは新商品の寄与等で増収、一方牛乳、アイスは減収となり乳製品全体では前年比減収となりましたが、生乳等の売上でカバーし営業収益は前年並みの347百万円（前年同期比1百万円増）となりました。製造原価は減少しましたが、新商品の広告宣伝費を主因とした経費増により営業原価は前年を上回り、営業損失は89百万円（前年同期比0百万円悪化）となりました。

④観光事業

記録的な大雪の影響等もあり、来場者数は前年を下回り、売店売上の減少を主因に営業収益は372百万円（前年同期比13百万円減）となりました。営業原価は、施設等の改修による修繕費の増加を主因に前年を上回り、営業利益は2百万円（前年同期比15百万円減）となりました。

⑤ゴルフ事業

プレー単価は増加しましたが、天候影響等もあり来場客は前年を下回り、営業収益は228百万円（前年同期比17百万円減）となりました。営業原価は、人件費・物件費ともに前年を下回りましたが、営業損失は99百万円（前年同期比6百万円悪化）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末においては、現預金の増加を主因に流動資産は増加しましたが、保険積立金の減少を主因に固定資産は減少し、総資産は前事業年度末に比較して30百万円減少しました。

負債は、長期預り保証金の減少を主因に、前事業年度末に比較して178百万円減少しました。

純資産は、四半期純利益の計上を主因に、前事業年度末に比較して147百万円増加し、自己資本比率は31.9%と、前事業年度末に比較して0.9ポイント改善しました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期会計期間末の現金及び現金同等物は、前事業年度末に比較して483百万円増加し1,830百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりです。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は、法人税等の還付額333百万円を主因に、421百万円の収入（前年同期は688百万円の支出）となりました。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は、保険積立金の払戻による収入392百万円を主因に、322百万円の収入（前年同期は11百万円の収入）となりました。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は、ゴルフ会員権の買取りによる支出137百万円等を主因に260百万円の支出（前年同期は204百万円の支出）となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成26年2月6日の「平成26年9月期　第1四半期決算短信（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年９月30日）	当第２四半期会計期間 （平成26年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,099,056	2,616,988
受取手形及び売掛金	295,599	290,447
商品及び製品	125,592	121,118
仕掛品	4,868	27,606
原材料及び貯蔵品	71,327	67,729
その他	401,315	340,830
貸倒引当金	△708	△702
流動資産合計	2,997,051	3,464,018
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,495,124	3,440,840
土地	7,056,555	7,056,555
その他（純額）	2,207,385	2,307,402
有形固定資産合計	12,759,066	12,804,798
無形固定資産	58,999	67,606
投資その他の資産		
保険積立金	2,096,148	1,498,050
その他	914,619	960,807
貸倒引当金	△23,000	△23,000
投資その他の資産合計	2,987,768	2,435,857
固定資産合計	15,805,833	15,308,261
資産合計	18,802,885	18,772,280
負債の部		
流動負債		
買掛金	66,192	63,054
1年内償還予定の社債	98,000	98,000
未払法人税等	―	113,521
引当金	33,373	38,966
その他	641,396	754,034
流動負債合計	838,962	1,067,577
固定負債		
社債	1,455,000	1,406,000
長期預り保証金	10,524,027	10,136,948
引当金	98,180	63,128
資産除去債務	39,117	39,480
その他	10,665	74,710
固定負債合計	12,126,990	11,720,267
負債合計	12,965,952	12,787,845

（単位：千円）

	前事業年度 （平成25年９月30日）	当第２四半期会計期間 （平成26年３月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,340,550	4,340,550
資本剰余金	527,052	527,052
利益剰余金	917,291	1,061,706
自己株式	△14,461	△14,895
株主資本合計	5,770,432	5,914,412
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	66,499	70,021
評価・換算差額等合計	66,499	70,021
純資産合計	5,836,932	5,984,434
負債純資産合計	18,802,885	18,772,280

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成25年10月１日 至　平成26年３月31日）
営業収益	2,324,784	2,256,916
営業原価	1,961,185	1,972,090
営業総利益	363,599	284,825
一般管理費	278,551	274,989
営業利益	85,048	9,836
営業外収益		
受取利息	401	278
受取配当金	751	885
会員権消却益	282,720	263,107
その他	9,827	48,385
営業外収益合計	293,700	312,655
営業外費用		
支払利息	6,405	6,071
支払保証料	10,709	10,047
その他	9,496	2,943
営業外費用合計	26,610	19,063
経常利益	352,137	303,428
特別利益		
受取補償金	119,748	－
特別利益合計	119,748	－
特別損失		
固定資産除売却損	1,420	9,770
特別損失合計	1,420	9,770
税引前四半期純利益	470,465	293,658
法人税、住民税及び事業税	62,747	101,514
法人税等調整額	74,013	△22,178
法人税等合計	136,761	79,335
四半期純利益	333,703	214,322

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 (自　平成24年10月１日 至　平成25年３月31日)	当第２四半期累計期間 (自　平成25年10月１日 至　平成26年３月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	470,465	293,658
減価償却費	167,617	160,039
貸倒引当金の増減額（△は減少）	532	△5
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△105	128
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,384	30
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△57,700	△35,180
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	5,601	5,563
受取利息及び受取配当金	△1,153	△1,163
会員権消却益	△282,720	△263,107
支払利息	6,405	6,071
有形固定資産除売却損益（△は益）	1,420	9,770
受取補償金	△119,748	―
売上債権の増減額（△は増加）	12,348	5,152
たな卸資産の増減額（△は増加）	△9,017	△14,666
仕入債務の増減額（△は減少）	△4,500	△3,137
その他	7,998	△70,600
小計	198,828	92,554
利息及び配当金の受取額	1,145	1,048
利息の支払額	△6,413	△6,063
補償金の受取額	265,631	―
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△1,147,277	333,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	△688,084	421,386
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	△500,000
定期預金の払戻による収入	500,000	500,000
有形固定資産の取得による支出	△82,276	△78,550
有形固定資産の売却による収入	10,825	20,340
無形固定資産の取得による支出	△151	△7,698
投資有価証券の取得による支出	△3,003	△2,980
投資有価証券の売却による収入	59,738	―
保険積立金の積立による支出	△1,955	△1,536
保険積立金の払戻による収入	28,000	392,783
その他	△46	△116
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,130	322,241
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△49,000	△49,000
入会預り保証金の返還による支出	△84,279	△137,692
配当金の支払額	△69,932	△69,250
その他	△1,408	△4,103
財務活動によるキャッシュ・フロー	△204,620	△260,047
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△881,575	483,580
現金及び現金同等物の期首残高	2,833,739	1,347,220
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,952,164	1,830,801

（４）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。